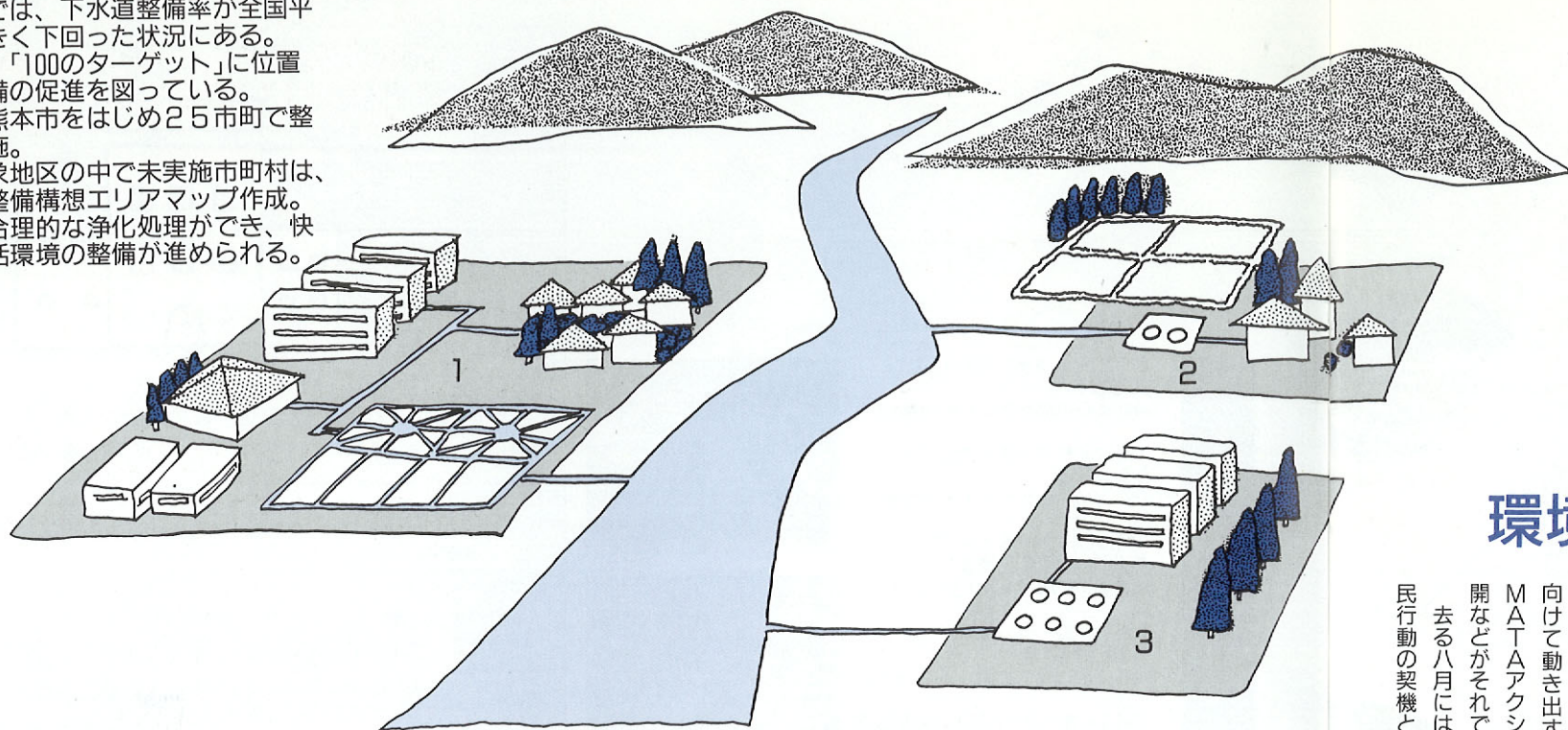


1 公共下水道

- ・熊本県では、下水道整備率が全国平均を大きく下回った状況にある。
- ・そこで、「100のターゲット」に位置づけ整備の促進を図っている。
- ・現在、熊本市をはじめ25市町で整備を実施。
- ・整備対象地区の中で未実施市町村は、下水道整備構想エリアマップ作成。
- ・広範で合理的な浄化処理ができ、快適な生活環境の整備が進められる。



私たちの生活と水  
生活排水処理施設の整備

川、湖、海などの汚染が社会問題となつています。これは、一般家庭から排出される生活雑排水（台所・洗濯・風呂などの排水）による汚れが主な原因といわれています。そこで川、湖、海などを浄化するためには生活排水の処理対策を進めることが大切です。

生活排水の処理施設は、し尿と生活雑排水とを同時に処理する施設や、それぞれ単独で処理する施設などいくつか種類があり、地域の特性に応じた処理方式を選択することが出来ます。その中で今回は、し尿と生活雑排水の処理を同時に行うタイプの公共下水道、合併処理浄化槽、農業集落排水処理施設を紹介しま

(上図を参照)

2 農業集落排水処理施設

- ・対象は40戸以上の農業集落
- ・汚水は浄化後、汚泥ときれいな水に分けられる。
- ・農地への還元 { 汚泥は堆肥として水は灌漑用水として }
- ・このリサイクルにより農村の生活環境の改善と生産基盤の回復を促進。

3 合併処理浄化槽

- ・生活排水とし尿を合併処理浄化できる。
- ・生活排水の汚れが十分の一に減らせる。
- ・建物の大きさに合わせて自由に選べる。
- ・補助制度や融資制度がある。
- ・対象 { 下水道整備が困難な地域 それ以外でも、少しでも早く処理施設を設置したい場合。 }

今回ご紹介した施設のほかに、も数種類の処理施設がありますが、この三つの処理施設は、生活排水・し尿のいずれも、もれなく浄化できることが大きな利点です。それだけに川、湖、海の豊かな潤いをより一層守ることになります。毎日の生活の中で食べ残しや油などを直接流さないように努めると同時に地域に合った汚水処理施設の完備を進め、常に、きれいな水の豊かな恩恵に与りたいですね。

環境復元から環境創造へ

人の健康被害と環境破壊の深刻さにおいて世界に類例を見ないといわれる「水俣病」。今なお水俣病問題に対する努力が続けられていますが、水俣から環境の大切さを訴え、そして地球温暖化や森林破壊等地球規模での環境問題にも、水俣病の教訓を生かし貢献していこうとする取り組みが始まっています。

水俣病の原因となった水銀を含むヘドロをしゅんせつし、埋立ててきた水俣湾埋立地を自然とふれあい、環境の大切さを学び、実感するエコロジカル健康パーク（環境公園）として整備することや、環境復元から環境創造へ向けて動き出す、「環境創造MINAMATA Aアクションプログラム」の展開などがそれです。

去る八月には、新生水俣へ向けた市民行動の契機となることを願った「み

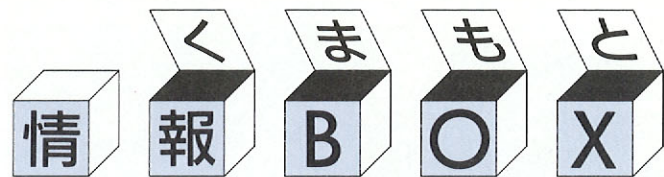
なまた一万人コンサート」が、市民をはじめ市内外の多くの人々の参加のもと、環境復元を目指して生まれた水俣湾埋立地で開催されました。

そして、市内の中学、高校、一般のコーラスグループが新生水俣への願いを力強く歌い上げました。

また、九月には、「みなまたセミナー」も開催されましたが、これはクイズ形式により、「生活と水」をテーマに身近な環境問題について、わかりやすく、そして親しみやすく考えていこうとするものでした。

一九九二年には、環境の大切さをアピールし、地球環境問題に貢献できるような環境国際会議、コンサート等の開催が計画されています。

自然と人が調和した街、今、水俣はそのような街になることを考え、そして、提案していこうとしています。



環境創造 MINAMATA  
アクションプログラム

- 環境復元から環境創造へ
- 地球環境問題への貢献
- 人類と環境の共生

